

韓国 COEX FOOD WEEK 2024 出展事業実施要項

北東北3県北海道ソウル事務所では、道県内企業等の韓国市場での新規参入及び販路拡大を図るため、4道県共同で標記の見本市に出展することとしますので、是非この機会をご活用くださるようご案内します。

1 見本市概要

- (1) 名称 COEX FOOD WEEK 2024
- (2) 会期 令和6年11月20日(水)～23日(土) (4日間)
- (3) 場所 ソウル市 COEX (ソウル特別市江南区ヨンドンデロ 613)
- (4) 主催者 COEX
- (5) 予想規模 20カ国、出展企業1,000社、1,400小間・来訪者55,000名
- (6) ウェブサイト <https://www.foodweek.co.kr/fairDash.do?hl=ENG>
- (7) イベント規模 1,274ブース、609社出展、来訪者50,567名 (2023年実績)

2 ブース出展内容

- (1) 実施体制
本見本市会場内に北東北3県・北海道合同ブースを設置し、道県産食品等のPRを実施する。ブース内で各出展企業の担当者が常駐して商談に応じることにより、道県産食品の韓国市場における販路拡大をはかる。
- (2) 出展内容 商品PR及びバイヤー商談
- (3) 出展小間数 2小間 (1小間 9㎡ (縦3m×横3m×高さ2.5m))
- (4) 出展可能事業者数 4社 (4道県から1社ずつ) ※1小間を2社で共有
- (5) ブースタイプ
組立ブース：1小間につき以下の備品を含む。
 - ・ ブース壁
 - ・ 出展者名看板 (韓国語、英語、ブース番号を表示)
 - ・ 床処理 (カーペット敷き)、案内デスク、椅子 x1、スポットライト (100W) x3、蛍光灯 (40W) x1、コンセント x1、電気コード (1kw) x1
- (6) ブースの管理
事務局との窓口とブース管理 (全体及び各道県ブース) については北東北3県・北海道ソウル事務所職員が行う。
- (7) 出展のメリット
 - ① ソウル事務所がブース代、基本装飾費用を負担
 - ② 通訳 (1小間あたり1名、計2名) を手配。(ソウル事務所職員も通訳支援を行う)
 - ③ 日本企業がまとまって出展することで集客効果が見込まれる。

3 出品物の要件

- (1) 制度上、日本から韓国に輸出可能な食品であること。
※岩手県、青森県の水産物は輸出が禁止されているのでご注意ください。
(参考) 農林水産省ホームページ：
http://www.maff.go.jp/j/export/e_shoumei/korea_shoumei.html
- (2) その他、韓国における食品輸入の諸規制をクリアしている食品であること。

(参考) ジェトロホームページ 「日本からの輸出に関する制度」(韓国)
<https://www.jetro.go.jp/world/asia/kr/foods/exportguide/>

4 募集対象事業者

募集は各道県あたり1社、計4社とし、以下の条件を満たす企業とします。

- (1) 北海道、青森県、秋田県、岩手県のいずれかに本社(本店)を有すること。
なお、出展企業は各道県あたり1社とする。
- (2) 既に韓国市場への販路開拓の取組を行っているか、又は取り組む意欲があること。
- (3) 会期を通して担当者(来場者への質問・製品説明、商談等に対応できる方)を展示ブースに配置できること。
- (4) 個別の搬入、搬出、展示品等の管理を出展者自身で実施が可能であること。
- (5) 開催前及び開催後に道県による事業効果把握のための調査に協力すること。

5 出展に係る経費負担

- (1) ソウル事務所負担経費
 - ① ブース費用、ブース基本装飾費用
 - ② 共通備品(商談テーブル、椅子等)
 - ③ 共用の備品(給湯・給水器、電気ポット、冷蔵庫等)
 - ④ 共通消耗品(試飲カップ、試食皿等)
 - ⑤ ソウル事務所から展示会場までの商品搬入経費
 - ⑥ 通訳費用(1小間1名、計2名)
 - ⑦ 商品紹介チラシ作成・印刷に係る費用
- (2) 出展企業負担
 - ① 出展者の渡航費・宿泊費、現地交通費
 - ② 出展商品の代金
 - ③ 出展商品の輸送・通関に係る費用
 - ④ 独自のPR用品(ポスター、のぼり等)、販促グッズ等

6 出展スケジュール

11月19日(火) ブース準備
11月20日(水)～23日(土) FOOD WEEK 2023
11月24日(日)以降 帰国

※事業者の都合により展示期間の途中からの参加、帰国について検討可能とする。

(参考) ブースイメージ



地図

地下鉄 2 号線 三成駅下車

